

事務事業名	真岡市民活動保険運営加入事業				担当	総務部 総務課 総務文書係		
政策名	F	市民の知恵と夢で拓くみんなのまちづくり			増補版施策名			
施策名	2	市民協働のまちづくり			<input type="checkbox"/> 実施計画上の主要事業			
関連個別計画					事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ		
法令根拠	真岡市市民活動保険規則					<input type="checkbox"/> 単年度繰返（開始年度 平成5年度～）		
予算科目	1. 一般会計	2. 総務費	1総務管理費	1一般管理費		<input type="checkbox"/> 期間限定複数年度（ 年度～ 年度）		
事業概要	市主催行事への参加者が負傷（死亡）した場合に見舞金や死亡保険金が支払われるよう、全国市長会が運営する市民総合賠償保障保険に加入している。保険金の申請は怪我をした本人が行うことから、総務課では、保険に該当する事故が発生した場合、担当課と連携し、適切に申請書を提出できるよう支援している。本保険とは別に、市民ボランティア活動保険制度がある（市民生活課担当）。 概要：市民でボランティアなどの市民活動を行っている者等の活動中の事故や、市民活動を行っている市民団体やその指導者等の過失により、参加者や第三者の被害に備える保険							

1. 現状把握の部 (1) 事務事業の目的と指標

① 手段（主な活動） 31年度実績 全国市長会との保険契約手続き 保険金申請書の送付 2年度計画 前年度と同様		⑤ 活動指標（事務事業の活動量を表す指標）の推移						
		名称	単位	28年度(実績)	29年度(実績)	30年度(実績)	31年度(実績)	2年度(見込)
		ア 全国市長会との保険契約手続き	回	1	1	1	1	1
		イ 保険金請求件数	件	0	1	1	1	1
		ウ						
		エ						
		オ						
② 対象（誰、何を対象にしているのか）*人や自然資源等 市民		⑥ 対象指標（対象の大きさを表す指標）の推移						
		名称	単位	28年度(実績)	29年度(実績)	30年度(実績)	31年度(実績)	2年度(見込)
		ア：市民	人	80,886	81,049	80,861	80843	80291
		イ						
		ウ						
		エ						
		オ						
③ 意図（この事業によって、対象をどう変えるのか） 保険金を申請し負傷した人に適切に見舞金が支払われるようにする		⑦ 成果指標（対象における意図された対象の程度）の推移						
		名称	単位	28年度(実績)	29年度(実績)	30年度(実績)	31年度(実績)	2年度(見込)
		ア：保険金の申請件数	件	0	1	1	1	1
		イ：支払われた保険金の額	円	0	5,000	41334	10000	10000
		ウ						
		エ						
		オ						
④ 結果（どんな結果（上位施策）に結びつけるのか） 保険に加入することにより安心して市が主催する事業に参加できるので、市民のまちづくりへの参加が推進される		⑧ 上位成果指標（結果の達成度を表す指標）の推移						
		名称	単位	28年度(実績)	29年度(実績)	30年度(実績)	31年度(実績)	2年度(見込)
		ア：まちづくりに参加している市民の割合	%	41.5	39.7	41.7		
		イ						
		ウ						
		エ						
		オ						
(2) 総事業費の推移		単位	28年度(実績)	29年度(実績)	30年度(実績)	31年度(実績)	2年度(見込)	
投入量	事業費	財源内訳						
		国庫支出金	千円	0	0	0	0	0
		県支出金	千円	0	0	0	0	0
		地方債	千円	0	0	0	0	0
		その他	千円	0	0	0	0	0
	一般財源	千円	1,173	1,175	1,399	1,399	1,401	
	事業費計(A)	千円	1,173	1,175	1,399	1,399	1,401	
	人件費	正規職員従事人数	人	1	1	1	1	1
		延べ業務時間	時間	20	20	20	20	20
		人件費計(B)	千円	83	83	83	81	81
トータルコスト(A)+(B)		千円	1,256	1,258	1,482	1,480	1,482	

(3) 事務事業の環境変化・市民意見等

①この事務事業を開始したきっかけは何か？ いつごろどんな経緯で開始されたのか？	平成5年に市民の自発的な活動を促進する目的で市民活動保険を始めた。
②事務事業を取り巻く状況（対象者や根拠法令等）はどう変化しているか、開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか？	平成12年、それまでの保険内容より対象範囲を縮小し、現行の市民活動保険へ変更した。
③この事務事業に対して関係者（住民、議会、事業対象者、利害関係者等）からどんな意見や要望が寄せられているか？	市が主催する事業以外にも範囲を拡大して欲しい（市民）。